I L O 3. 輸入畜産物回送申請事項 呼出し

業務コード	業務名	
ΙLΥ	輸入畜産物回送申請事項呼出し	

1. 業務概要

「輸入畜産物検査申請」業務により回送申請した輸入畜産物検査申請について、回送先にて回送元検査申請の入力事項を呼び出す業務である。本業務により、回送元検査申請の情報を呼出す場合、動物検疫所が回送元申請番号に対して「指示書発行」業務で回送指示書を発行した後に行う。

2. 入力者

全利用者(税関、厚生労働省(食品)、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く)

3. 制限事項

特になし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

- (2) 入力項目チェック
 - (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

なし

(3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

- (4) DB関連チェック
 - (A) 利用者
 - ①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。
 - ②全利用者(税関、厚生労働省(食品)、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関を除く)であること。
 - (B) 申請番号
 - ①「輸入畜産物検査申請DB」に登録されていること。
 - ②無効でないこと。
 - ③取止めされていないこと。
 - 4回送指示書が発行されていること。
 - ⑤回送先申請済みになっていないこと。
 - (C) B/L番号

入力された申請番号のB/L番号と同じであること。

5. 処理内容

(1)入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「0000 0-000-000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コードー覧」を参照。

(2) 処理単位

申請番号単位で処理を行う。

(3)回送元検査申請入力事項呼出し処理

B/L番号の入力がある場合は、入力された申請番号により各種DBを検索し、その申請内容を輸入 畜産物検査申請事項登録画面に出力する。

(4)出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入畜産物検査申請事項登録情報	なし	入力者

7. 特記事項

特になし